



さわぐるみ

1月号 令和8年1月7日発行

印西市立木刈小学校 児童数462名

木刈小 HP <http://kikari-e/inzai.ed.jp>

新年 あけましておめでとうございます

校長 高塚 啓子

新年明けましておめでとうございます。

二週間にわたる冬休みを終え、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。1月2日には印西市でも初雪が降り、きらきらと光る雪景色は、新年の幕開けにふさわしく気持ちが引き締まる思いのする美しい景色となりました。そして、「箱根駅伝大会」では、市内の順天堂大学が総合3位でゴールしたことも、とてもうれしい朗報です。



いよいよ3学期が始まりました。今学期は、学年のまとめと共に、進学・進級の準備期間でもあります。学習や生活を振り返りながら、現在の学年の中で達成したいと思う目標と同時に、4月から新しく始まる中学校生活や学年、少し先の未来を思いながら目標をたて過ごしてほしいと考えます。教職員一同、3月の卒業式・修了式に向け精一杯子どもたちの指導・支援に尽力してまいります。

さて、今年の干支「午（うま）」は十二支の中でも、成長や成功・繁栄のシンボルとして縁起が良いものとされています。特に今年2026年は、60年に一度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」とされています。火の性質をもつ「丙（ひのえ）」と行動力を象徴する「午」が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のようなエネルギーに満ち溢れた一年になると言われています。開運を引き寄せる素敵な意味もあるとか。また、そのような年に「ミラノ・コルティナ冬季オリンピック・パラリンピック」「ワールドベースボールクラシック」に「サッカーワールドカップ」そして名古屋で開催される「陸上アジア大会 2026」など、世界の人々が注目するスポーツの祭典が多く予定されており、大会を楽しみにしている子どもたちもいることと思います。エネルギーに満ち溢れた「丙午」の年に、多くの人々が集い自分の目標に向かって力を出したり、精一杯応援する人々の姿を見たりすることで、子どもたちも私たちも、新たな感動やエネルギー、そして行動力を得られる一年としたいと思います。

3学期もどうぞよろしく願いいたします。



< 1月の行事予定 >

日	曜	主な行事予定	
1	木	【祝】元旦	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水	3学期始業式 特別日課C 11:30 下校	
8	木	給食開始 特別日課A 13:45下校 校内書き初め大会 5・3年	
9	金	高学年6時間授業 委員会 校内書き初め大会 4・6年	
10	土		
11	日		
12	月	【祝】成人の日	
13	火	読み聞かせ なわとび練習開始 1・3・5年・あす 身体測定	
14	水	2・4・6年 身体測定 3～6年漢字マスター 4～6年風の五重奏団体験 ～16日	
15	木		
16	金		SC
17	土	きかりっこ応援団互選会	
18	日		
19	月		
20	火		
21	水	5・6年英語マスター	
22	木		
23	金		
24	土		
25	日		
26	月	木曜日課 校内授業研究会 下校 14:35	
27	火		
28	水	長なわ記録会 入学説明会	
29	木	月曜日課 クラブ活動	
30	金	小中交流会	SC
31	土		

< 2月の主な行事 >

- 2日(月) 委員会活動 読み聞かせ
- 4日(水) 全校集会
- 6日(金) 授業参観 6年性に関する指導
- 11日(水) 【祝】建国記念の日
- 12日(木) わくわくタイム
- 16日(月) クラブ活動(最終回)
- 27日(金) 6年生を送る会



3学期、スタート!

一年で一番短い3学期がスタートしました。
学年のまとめ・総仕上げとして、今できることを考え、学習に運動に全力をあげて最後まで取り組んで参ります。

昨年12月にはインフルエンザが流行し、学級閉鎖を行わなければならない状況でした。1月に入り、これから、ますます寒さが増す時季となります。感染症対策にしっかり取り組み、児童の安全を第一に教育活動を考えていきたいと思ひます。

職員一同、3月の卒業式・修了式をめざして、全力をあげて取り組みます。ご家庭のご理解ご協力よろしくお祈ひします。

お知らせとお祈ひ

【校内書き初め大会】

3～6年生は学年ごとに体育館で一斉に毛筆の書き初めを、低学年は教室で硬筆の書き初めを行います。冬休みに頑張った成果が表れるよう、指導してまいります。

教室前に作品を掲示します。2月6日の授業参観の際に、子供たちの作品をご覧頂ければと思ひます。

【子どもたちの命を守る】

学校では日頃より児童に命の大切さ、ピンチの時にどうやって助けを求めるといった道徳や学級活動で指導をしてきました。GW明けや長期休業明けには、児童生徒の自殺者数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子どもたちが増えることが考えられます。

下記ダイヤルは文部科学省や千葉県の子供と親のサポートセンターHPなどで紹介されているものです。おうちでも話題にしていだければと思ひます。学校、家庭、地域で子どもたちを支えていきましょう。

○24時間こどもSOSダイヤル

0120-0-78310

○学校・相談窓口 46-1755

(教頭・加藤・齊藤 謹)

○市・教育相談室 47-7830

○千葉県子どもと親のサポートセンター

0120-415-446

～児童の相談窓口～

- OSCを含む本校職員(誰でも話しやすい人)
- 相談箱(保健室前)
- web相談箱(クロームブック・ブックマーク内)